

三年三組その位巖。ボク達の教室は盛岡一高の三階。西側から三番目の教室です。ここまで行くには非常に長い階段を上らなければならぬので疲れます。でも上まで行ってしまおうと、北に岩手山・東に岩山及び早池峰山・南には下街の屋根々々が見え、とつても見晴らしの良い所です。

三年三組その顔ぶれ。ボク達の担任は小山先生で副担任は佐々木先生。どちらも英語科の先生です。小山先生は毎朝キチンと教室にいらつしやつて、ベルが鳴るまで絶対にお帰りにならないようなとつても凡帳面な先生です。佐々木先生は小山先生がいない時や遠足やクラス写真撮影の時だけ、いらつしやいます。クラスの生徒数は全部で五十一人。内、女生徒が二十人です。

以下、生徒の顔ぶれ(出席簿順)です。先ず口のトンガッタ青木君。素直がとりえの安住さん。ナンデモ屋の阿部君。野球キチガイの荒川君。ある人曰く、知性美人の池野さん。声帯模写で有名な砂金君。逃亡の上手な石沢君。坊主志望の岩見君。クラス〇〇投票一位の印部さん。ケマリの天才太田君。マージャンキチ・ピストルキチの小田島君。一高

のエース嘉倉君。一見マジメな滋君。ナントナクマジメソウな利夫君。書道の大家牧子さん。ナニの方面ではベテランの久慈君。ピアニのうまい倉田さん。笑の妖精駒井さん。体力一高一の斎藤君。コブタのような(吉沢京子のニツクネームはコブタちゃんなのです)坂川さん。おしとやかな女の子左近さん。名ソロシンガー朝一番は達夫君。お嫁さんの決まってる徹君。女の子らしい女の子洋子さん。まじめ男の聡君。エネルギーを持て余してる周君。目移りの激しい守宏君。少女画の得意な渋谷君。ゴマカシの天才黒沢君。名写真家の杉村君。籠球の王者鈴木君。陰で何をしているのか分らない関川君。絵を描く少女柚さん。一見ハンサムなダレ男厚君。本を背読するのが上手な解君。我等が名ピアニストの一人俵さん。ナントナク頼りがいが有りそうで無さそうな長沢君。自称日本のキリー。スキーキチの長野君。南部アネコの名久井さん。女の子に優しい西田君。レッキとした茶道部員の菲澤さん。頼れるオネエ様憲子さん。女の子に優しレ阿川討。レッキとした茶道部員の菲沢さん。頼れるオネエ様憲子さん。我等がフーチャンこと普美子さん。みんなの尊敬の義彦君。一見才女風の晴山さん。フオークソングの女王平井さん。文学少女増

田さん。体燥県下NO1自称ムス冬ニコ(?)はカン助こと村上君。世話女房タイプ盛合さん。ムツツリ〇〇〇の渡辺君。口から生まれて来たという渡部さん。以上一人一人はみんな個性が豊かで面白いのですが、どういふ訳かみんなを一つにまとめるとナントナク平凡にまとまっています。

三年三組その形態。ボク達のクラスは授業中とつてもにぎやかで先生が怒るかど心配ですが、誰もほとんど怒らないので、三の三にいらつしやる先生はみんな人格者かも知れないと疑ってしまいます。でも休み時間はもつとにぎやかで、その声は図書館までも聞こえます。東の一隅では男子が10人位でトランプに夢中になつては時々奇声を発し、北の方(廊下側)では女子が五、六人で話をして、おかしくもないのに、けたましい笑い声を発し、ほぼ中央では男子が調子つぱずれの歌を唱い、ひたすら飯を食うボク等にはとつても迷惑です。でも我慢して飯を食います。しかしそんな中でも勉強してる人が何人かいて、そういう人達の我慢強さにはホトホト感腹します。『三年三組今後の課題』あと数ヶ月で入学試験があります。みんな頑張つて勉強しましょう!(了)

十一月九日記